

# 令和 6 年度 事業計画書

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 31 日

一般社団法人 大学アライアンスやまなし

## 1. 活動方針

一般社団法人 大学アライアンスやまなし(以下、本法人)は、大学相互間や大学と研究機関等との間における連携推進事業を行い、教育、人材育成、研究及び運営に係る各種事業を円滑に実施できる仕組みを構築することを目指している。

本法人が令和 3 年 3 月に全国初となる“大学等連携推進法人”に認定されたことで、参加法人会員(以下、参加大学)は、令和 3 年度から教学上の特例措置を活用した“連携開設科目”を開設し、これまでにない教育事業を展開することで一定の成果を挙げてきたところである。

令和 6 年度においては、令和 5 年度に引続き教養教育、看護教育、幼児教育及び教職分野において連携開設科目を実施するとともに、教養教育分野では、両大学のリソースを最大限活用し、相互補完できる仕組み作りを検討する。また、SPARC(地域活性化人材育成)事業実施にあたっては“連携開設科目”を活用することから、本法人の枠組みにおいて、その円滑な事業実施に寄与するべく、大学間の連携及び調整に引続き協力する。さらに管理運営に係る共同調達や、合同の教職員研修の開催など連携事業を継続して実施する。

新たに設置した共同研究推進 WG を初めとする 8 つの WG により、策定した第 2 期中期事業計画(令和 6 年度～8 年度)の取組を着実に実施する。それらの取組について地域社会に広く周知できるよう、広報活動の充実を図る。

これら、幅広い分野における事業の企画等においては、参加大学と連携を強化することで密接な協力体制を構築するとともに、事業構想にあたっては、地域社会からの要望等を踏まえつつ、大局的な視点を取入れ、本法人が参加大学に対して適切にガバナンスを掛けることで、連携事業の推進や実行性を担保していく。

本法人の枠組みにより、参加大学の機能強化を促進できるよう、柔軟かつ迅速に対応し、前例にとらわれない方法や仕組み等を積極的に取り入れていくとともに、予算や人員などの資源を優先して投下し、本法人の運営体制及び参加大学の組織整備を遅滞なく進めていく。

## 2. 事業計画

### 2-1:総務関係

#### 2-1-1:会議等の開催

本法人の事業運営及び財務等に関する重要事項の審議や、本法人に対する多様な意見を把握するとともに、運営に反映するため、次の会議等を開催する。

また、参加大学間で行う各種連携事業等の実施に必要なルール等を制定するなど、円滑な事業を実施できる環境整備に取り組むこととする。

さらに、理事会の傘下に設置した委員会においては、参加大学間で行う具体的な連携事業に係る企画及び本法人の中期的な事業構想等の検討や、教学面での管理体制を整備し、教育に係る連携事業及びその質保証を担保する。

- (1) 総会
- (2) 理事会
- (3) 大学等連携推進評議会
- (4) その他 会議等
  - ・ 連携事業実施委員会
  - ・ 教育の質保証委員会
  - ・ その他

#### 2-1-2:事務局の運営

本法人の事務局では、会員との正確かつ迅速な情報共有を図るとともに、参加大学間で効果的な連携体制を構築する。また、一般社団法人の運営に係る各種会議の開催及び諸手続きや、大学等連携推進法人制度に係る届出・報告をはじめ、法人運営を円滑に行っていくため、次の事業を行う。

- (1) 事務局組織の機能強化
- (2) 法人・事務局運営に係る業務改善
- (3) 法人運営に必要な各種規則等の整備
- (4) 関係機関等への諸手続き
- (5) 法人の運営及び活動に係る各種情報収集等

#### 2-1-3:広報機能の強化

本法人の活動状況や、参加大学間における連携事業の取組を参加大学の学生、高校生及び地域の方々に広く周知するため、ホームページの充実、チラシの配付及びポスター掲示等の活動を引続き行う。また、令和6年度はSNSを活用した広報活動の検討を進める。

## 2-2:大学等連携推進事業関係

### 2-2-1:大学等連携推進事業の運営体制の強化

地域社会及び学生のニーズを把握し、参加大学が連携して行う各種事業に反映させるため、次の事業を行う。

- (1) 大学等連携推進評議会を活用し、様々なステークホルダー等から本法人の事業内容や運営に対する意見を聴取
- (2) 参加大学間において定期的に情報共有や意見交換を実施

### 2-2-2:大学等連携推進事業の実施体制の整備

連携事業の円滑な実施や教育の質を担保するため、次の委員会を開催する。

#### (1) 連携事業実施委員会

- ① 委員会傘下に設置した検討 WG が円滑に活動できるよう、活動の進捗状況を把握し、連携を進める上での課題等については、必要に応じて参加大学へ検討を依頼する。

#### (2) 教育の質保証委員会

- ① 連携教育事業の計画に対し質保証の観点から検証を行うとともに、質保証を担保するために整備された基準等に基づき、実施後の点検・評価を行う。
- ② 連携開設科目の点検・評価の検証における「事業プログラム(連携教育事業)の成果に関する観点」について、必要となる資料及び基準等を整備する。

### 2-2-3:具体的な大学等連携推進事業の実施

大学等連携推進方針及び中期事業計画並びに本事業計画書に定める活動方針に沿って、教育及び研究並びに管理運営をはじめとする様々な分野において、以下の大学間連携事業を実施する。

#### (1) 学生教育の充実

- ① 教養教育において、参加大学の強み・特色を活かした連携開設科目を引続き開設する。
- ② 連携開設科目の受講促進のため、移動や履修条件、授業形態等の検討を行い、参加大学の学生の積極的な履修を促す。

(2) 高度専門人材及び産業振興に資する人材育成

- ① 看護教育分野では、大学院(修士課程)における連携開設科目を引続き開設する。また、学部教育における連携開設科目開設の検討を始める。
- ② 幼児教育にかかる連携開設科目を引続き開設し、学生への周知に努める。また、やまなし幼児教育センターとの連携を促進し、県内幼児教育・保育の質の向上を図る。
- ③ 教職課程分野における連携開設科目を引続き開設し、実施後に検証と見直しを行う。
- ④ 参加大学の大学院構想の擦り合わせを行う。
- ⑤ 「知(地)のソーシャルキャピタル～学びの山梨モデル～構築事業」の実施に伴い、学部専門科目の連携開設科目の検討を始める。

(3) 教育資源の有効活用

- ① 参加大学の学生を対象とした共同就職支援事業を実施する。
- ② English café や文化体験等、参加大学が行う国際交流に関する活動等への相互参加を推進する。
- ③ リカレント教育プログラムの実施に向け、大学アライアンスやまなしの枠組みを活用した連携内容の検討を行う。

(4) 共同研究の実施

- ① 共同研究に関する情報を収集し、具体的な仕組みづくりを行うためのアンケート調査を行う。
- ② 報告会及び研修会等の開催に関する情報交換及び報告会等への相互参加を行う。

(5) 学生及び教職員の交流

- ① 国際交流行事などを実施する。
- ② 学生支援に関する研修会に相互参加するとともに、メンタルケア等について参加大学で情報交換を行う。

③ 事務職員の人事交流や教職員向けの合同研修会を引続き実施する。

(6) 効率的な大学運営

① 教養教育課程の効率化を図るため、教養教育科目の削減を行う。

② 参加大学の連携により、スケールメリットを活かした共同調達等を引き続き実施し、ランニングコストの縮減を進める。

## 2-3:その他

(1) 補助事業への協力

① 参加大学が、地域活性化人材育成事業(SPARC)に採択され、大学等連携推進法人制度の教学上の特例措置を活用した連携開設科目を活用した事業を行うことから、事業実施にあたり本法人の枠組み(検討 WG)を活用して参加大学間の調整を行う。

② 参加大学が、大学等連携推進法人制度を活用した各種補助事業の申請を行う場合においては積極的な協力をを行う。

(2) 大学等連携推進法人制度の情報提供

① 大学等連携推進法人制度普及の観点から、他機関からの問合せに適宜対応する。

② 大学等連携推進法人制度を活用した山梨県内の高等教育機関との連携の在り方等について、関係者及び有識者の意見を聞くなど、具体的な検討を行う。

以上

## 令和6年度 連携開設科目一覧

主幹大学	継続	新規	合計
山梨大学	62	48	110
山梨県立大学	61	16	77
合計	123	64	187

(教養教育分野)

No.	科目名	主幹大学	備考
1	日本古代の政治と文化	山梨大学	継続
2	ヨーロッパ中世の諸相	山梨大学	継続
3	山梨大学から見る大学の歴史と現在	山梨大学	継続
4	子ども文化	山梨大学	継続
5	日本の近代文学	山梨大学	継続
6	日本事情 I	山梨大学	継続
7	日本事情 II	山梨大学	継続
8	教育史からみた近代	山梨大学	継続
9	書の様式と鑑賞	山梨大学	継続
10	ドイツ語圏の文学	山梨大学	継続
11	人間理解の心理学	山梨大学	継続
12	現代教育政策論	山梨大学	継続
13	フューチャーサーチ	山梨大学	継続
14	Language and Communication across Cultures	山梨大学	継続
15	保育と社会	山梨大学	継続
16	Health System and Well-being in the World	山梨大学	継続
17	消費者教育	山梨大学	継続
18	家庭の中のエレクトロニクス	山梨大学	継続
19	人間とコンピュータ	山梨大学	継続
20	ワインと宝石	山梨大学	継続
21	クリスタルサイエンス	山梨大学	継続
22	水圏植物の生物学	山梨大学	継続
23	数学的見方	山梨大学	継続
24	ガイア仮説と地球システム科学	山梨大学	継続
25	物理パズルで親しむ身近な自然現象	山梨大学	継続
26	光る分子の科学	山梨大学	継続

27	生命を科学する	山梨大学	継続
28	プラスチックの科学	山梨大学	継続
29	数学的に考えるとは	山梨大学	継続
30	富士山学	山梨大学	継続
31	人と社会の情報化	山梨大学	継続
32	こころと体の障害の理解と支援	山梨大学	継続
33	現代生活とバイオテクノロジー	山梨大学	継続
34	医工学と現代社会	山梨大学	継続
35	頭と身体の運動学	山梨大学	継続
36	医療の最先端	山梨大学	継続
37	人体の生命科学	山梨大学	継続
38	健康とスポーツの科学	山梨大学	継続
39	臨床心理学を学ぶ	山梨大学	継続
40	現代の体育・スポーツを考える	山梨大学	継続
41	不登校事例を通して学ぶ発達臨床心理学	山梨大学	継続
42	グローバルヘルス入門	山梨大学	継続
43	データサイエンス入門	山梨大学	継続
44	English for Studying Abroad I	山梨大学	継続
45	English for Studying Abroad II	山梨大学	継続
46	大学生のための言語表現	山梨大学	継続
47	考古学について	山梨大学	新規
48	小説における〈他者〉の問題	山梨大学	新規
49	日本語表現の現在	山梨大学	新規
50	現代美術入門	山梨大学	新規
51	ピアノを弾こう	山梨大学	新規
52	実演・楽器学～管弦打楽器の特性 と実践的編曲法～	山梨大学	新規
53	Intercultural Understanding through Images	山梨大学	新規
54	切り絵と文化	山梨大学	新規
55	美術の活動と社会	山梨大学	新規
56	ソクラテスの哲学	山梨大学	新規
57	世界の中の日本	山梨大学	新規
58	日本古典の女流日記文学	山梨大学	新規
59	音楽基礎研究	山梨大学	新規
60	住まいの地方性	山梨大学	新規
61	生活設計論	山梨大学	新規
62	資本市場の役割と証券投資	山梨大学	新規
63	発達と障害	山梨大学	新規

64	幼児期における特別支援教育	山梨大学	新規
65	心理学への誘い	山梨大学	新規
66	みんなの法学	山梨大学	新規
67	コミュニケーションと対人関係スキル	山梨大学	新規
68	心に寄り添うコミュニケーションスキル	山梨大学	新規
69	特別支援教育工学	山梨大学	新規
70	大学入学から考える多様性とアメリカ社会	山梨大学	新規
71	観光政策科学概論 A	山梨大学	新規
72	一般相対性理論への招待	山梨大学	新規
73	地球科学の未解決問題	山梨大学	新規
74	超小型電動車の仕組みとその強度評価	山梨大学	新規
75	つながりの数学	山梨大学	新規
76	数と三角関数	山梨大学	新規
77	数理モデル入門	山梨大学	新規
78	安全環境化学	山梨大学	新規
79	半導体プロセス工学	山梨大学	新規
80	都市計画	山梨大学	新規
81	環境生態学	山梨大学	新規
82	情報理論	山梨大学	新規
83	パワーエレクトロニクス	山梨大学	新規
84	電力伝送工学	山梨大学	新規
85	計測センシング工学	山梨大学	新規
86	加工学 I	山梨大学	新規
87	運動遊び	山梨大学	新規
88	教養としてのジェンダー	山梨大学	新規
89	運動学習とスポーツ	山梨大学	新規
90	病気の子どもを取り巻く社会 の現状と課題	山梨大学	新規
91	生活習慣と健康行動	山梨大学	新規
92	身近な健康情報を科学する	山梨大学	新規
93	障害学生支援技術	山梨大学	新規
94	食物科学入門	山梨大学	新規
95	VUCA 時代のキャリアレジリエンス	山梨県立大学	継続
96	地域のチャレンジ1	山梨県立大学	継続
97	地域のチャレンジ2	山梨県立大学	継続
98	グローバルマインドとスキル	山梨県立大学	継続
99	地域の豊かさ	山梨県立大学	継続
100	問題発見の技法	山梨県立大学	継続

101	アントレプレナーシップとスキル	山梨県立大学	継続
102	グローバルビジネススキル	山梨県立大学	継続
103	アイデア共創実践	山梨県立大学	継続
104	ビジネス共創実践	山梨県立大学	継続
105	韓国語 Ia	山梨県立大学	継続
106	韓国語 Ib	山梨県立大学	継続
107	環境論	山梨県立大学	継続
108	災害支援	山梨県立大学	継続
109	国際協力	山梨県立大学	継続
110	文化とコミュニケーション	山梨県立大学	継続
111	社会と法	山梨県立大学	継続
112	社会と政治	山梨県立大学	継続
113	人間と心	山梨県立大学	継続
114	生と幸福	山梨県立大学	継続
115	倫理学	山梨県立大学	継続
116	まちづくりの思想と技術	山梨県立大学	継続
117	料理とワインのマリアージュ	山梨県立大学	継続
118	地域資源の保全と活用	山梨県立大学	継続
119	やまなしワイン入門講座	山梨県立大学	継続
120	おもてなしマイスター養成講座	山梨県立大学	継続
121	観光実践マネジメント講座	山梨県立大学	継続
122	ネイチャーガイド演習1	山梨県立大学	継続
123	ネイチャーガイド演習2	山梨県立大学	継続
124	ローカルデザイン実践演習	山梨県立大学	継続
125	通訳入門実践	山梨県立大学	継続
126	実用中国語	山梨県立大学	継続
127	日本ワイン歴史マイスター養成講座	山梨県立大学	継続
128	ワークショップデザイン	山梨県立大学	継続
129	政策づくりの技法	山梨県立大学	継続
130	事業づくり実践演習	山梨県立大学	継続
131	政策づくり実践演習	山梨県立大学	継続
132	地域しごと概論(経営マインド)	山梨県立大学	継続
133	企業がチャレンジする経営革新	山梨県立大学	継続
134	付加価値を生む地域資源の保全とブランド化	山梨県立大学	継続
135	金融リテラシー向上講座	山梨県立大学	継続
136	国際貿易実務	山梨県立大学	継続
137	企業におけるレクチャーと現場研修	山梨県立大学	継続

138	トレンド予測の手法	山梨県立大学	継続
139	事業計画づくりワークショップ	山梨県立大学	継続
140	イノベーション創造の基礎と実践	山梨県立大学	継続
141	ブランディング基礎と実践	山梨県立大学	継続
142	多文化共生地域課題1(山梨県の多文化化)	山梨県立大学	継続
143	多文化社会とことば	山梨県立大学	継続
144	多文化共生地域課題2(多文化社会における対人援助 ／外国人と人権)	山梨県立大学	継続
145	芸術活動をととした多様性協働プロジェクト	山梨県立大学	継続
146	多文化共生の現場を歩く	山梨県立大学	継続
147	多文化共生を目指した地域課題プロジェクト	山梨県立大学	継続
148	情報学概論	山梨県立大学	新規
149	山梨の自然と文化	山梨県立大学	新規
150	山梨の産業とグローバル化	山梨県立大学	新規
151	U 理論と自己理解	山梨県立大学	新規
152	多分野連携イノベーション	山梨県立大学	新規
153	チームビルディングスキル	山梨県立大学	新規
154	グローバル化論	山梨県立大学	新規
155	文化人類学	山梨県立大学	新規
156	科学技術社会論	山梨県立大学	新規
157	スポーツ講義	山梨県立大学	新規
158	アートと現代社会(文学)	山梨県立大学	新規
159	哲学	山梨県立大学	新規
160	ナラティブを聴く:病いの物語と文化理解	山梨県立大学	新規
161	共生社会を創る～教育の場から～	山梨県立大学	新規
162	共生社会を創る～保健医療福祉の場から～	山梨県立大学	新規

(留学生対象科目)

No.	科目名	主幹大学	備考
163	日本語初中級 IA	山梨大学	継続
164	日本語初中級 IB	山梨大学	継続
165	日本語初中級 IIA	山梨大学	継続
166	日本語初中級 IIB	山梨大学	継続
167	日本語中級 IB	山梨大学	継続
168	日本語中級 IIA	山梨大学	継続
169	日本語中上級 I	山梨大学	継続
170	日本語中上級 II	山梨大学	継続

171	日本語上級 I	山梨大学	継続
172	日本語上級 II	山梨大学	継続
173	ビジネス日本語	山梨大学	継続
174	日本語 LR	山梨大学	継続
175	アカデミックジャパニーズ(Writing)	山梨県立大学	継続
176	アカデミックジャパニーズ(Reading)	山梨県立大学	継続

(看護教育分野)

No.	科目名	主幹大学	備考
177	国際看護学特論	山梨大学	継続
178	排泄看護学特論	山梨大学	継続
179	看護政策学	山梨県立大学	継続
180	コンサルテーション	山梨県立大学	継続
181	看護倫理学	山梨県立大学	継続
182	フィジカルアセスメント	山梨県立大学	継続
183	看護管理論	山梨県立大学	新規

(幼児教育分野)

No.	科目名	主幹大学	備考
184	継続観察実習	山梨大学	継続
185	保育者指導	山梨県立大学	継続

(教職課程分野)

No.	科目名	主幹大学	備考
186	英米文学講読Ⅱ	山梨大学	継続
187	欧米の国際関係	山梨県立大学	継続